

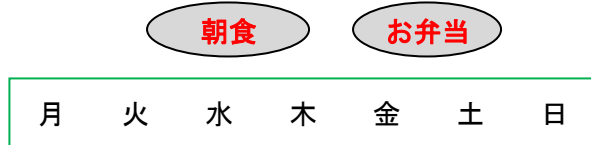
子有ミセスの育ち盛りのための「調理する食事」の実態調査について

朝食・お弁当、塾前食など、育ち盛りの子供の食を考える上で母親と子供のライフスタイル×食の実態を把握する

\*一般的な夕食という概念の食事は除き、塾前食として準備中の夕食の早廻し、夕食素材を流用する塾用お弁当などは含むものとします。

1. 調査内容の考え方

ママの  
❖欠食はよくない。食事が不規則になるのも好ましくない  
❖栄養バランスも考えたい



ウイーク-の塾・習い事      スポーツ系

習い事：週1日～週〇日（勉強系・スポーツ系・芸術系）

定番食：朝      お弁当      幼稚園塾      習い事の前後食

\*夕食メニューの関与

ママのライフスタイル      パートタイム      専業主婦

どのようにリカバー・工夫しているのか

どのような 食材 食品 を使い どのように実践 しているのか？

その食材・食品を選ぶ背景は？

調理器具の工夫／調理法の工夫  
そこまで考えていない？

手法

郵送・留置き      ①基本プロフィールパーツ  
②日記式記入パーツ

期間

10日～2週間（週末を1回はさむ）



### 3. 調査対象者

年少～小3生の母親

\* 家族属性に配慮し長子年齢とする  
下にチビちゃんがいる忙しいママ～一人子ママ

\* 20代ママの既婚率は低いが確保しておく  
中心は30代ママ

20代	25名	100名
30代前半	25名	
30代後半	25名	
40代	25名	

### 4. 予算・スケジュール

#### ■スケジュール

準備	2～3W	
実査	2W	
集計	3W	要約考察 3W

#### ■予算

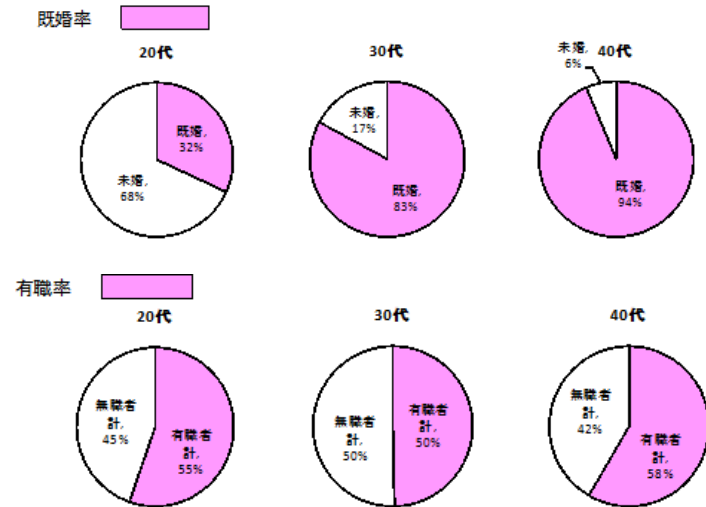
ケース①N=100 F A中心のレポート ⇒要素集計をしっかりとめる  
180万円～200万円

ケース②100名はTelヒアリング

絞り込んだ対象者に日記式の実施等、調査手法の組合せで予算を  
下げる(昨年と同等の予算)  
集計を要約集計とし、考察にウエイトをかける

<参考> 増える未婚者、増える有職者率(主にパートタイムが急増していますが、既婚フルタイムも全年代で増加傾向)

2008年度 N=1030



2012年度 N=1036

